

YMCA News

4

年間聖句

「命の泉はあなたにあり
あなたの光に、わたしたちは光を見る。」(詩編36編10節)

2020年度がスタートします

日本では1月の大寒を迎える頃から影響が出始めた新型コロナウイルス。いまだよくわからないこの感染症が引き起こす様々な世界規模のダメージがいつ収束するのかもわかりません。公衆衛生とは、グローバル化とは、ウイルスとの共存とは、様々な課題がつけつけられる2020年のスタートになりました。

さて、2020年度の年間聖句は2019年度と同じ「命の泉はあなたにあり あなたの光に、わたしたちは光を見る」が選ばれました。神戸YMCAでは神戸キリスト教青年会が所管しているミッション委員会での協議を経て年間聖句を決め、私たちの1年間の活動指針、私たちに与えられた使命を表すものひとつとしています。この聖句にある「あなた」は神を意味していますが、それだけではなくYMCAの活動拠点を訪れる全ての方が「あなた = 私(自分)」と解釈し、自らに呼びかけられているように感じられることや、光という言葉の中に暖かさや希望を感じるなど、より大きく強いつながりを築けるという願いがあります。また、「命」、「光」という言葉と、「あなた」と「私」という関係性は、今の社会情勢とYMCAの働きにも合致するものであるということが選ばれた理由です。

2020年度もこの聖句を掲げ、神戸YMCAの全ての活動がポジティブネットを広げ、希望ある豊かな社会を創り、社会に必要とされることを目指します。そして、神戸YMCAに集う全ての人々が光となり、希望ある未来を見つめ、共に歩むことができる一年になればと願っています。

新しい年度も引き続き皆様のご支援、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

総主事 井上 真二

新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルスによる感染拡大を防止するため、子どもたちの遊びも制限される状況にあります。そのような中、神戸YMCAでは、子どもたちを支援する目的で、取り組みを行っています。

「森あそび」のご報告

～臨時休校対応、
子どもたちが安心して
遊ぶことの
できるように～



2020年2月27日、日本政府は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全国の小中高校へ休校要請を発表しました。突如として学校という場やあそび場など、日常を失った子どもたち。そんな子どもたちに何かできることはないか。子どもの遊ぶ権利を何とか保証できないか。神戸YMCAでは、そんなことを考え、小さなことから始めることにしました。

感染症の拡大を抑えるということは大前提とし、安全に配慮した完全屋外型のプログラムとして計画し、実施いたしました。3月9日(月)から13日(金)の5日間の午後、神戸市西区の学園都市の高塚山を拠点として、神戸学園都市高塚山を愛する会の皆さんの協力も受け、多くのボランティアの皆さまとともに、活動を行いました。

期間中の参加者数は延べ数で、小学生77名、中学生ボランティア2名、ユースボランティア37名、ファミリーボランティア7名、愛する会のメンバー18名、YMCAスタッフ13名の総勢154名でした。参加した子どもたちは、森の中で思いっきり心を開放し、身体を動かしていました。ある参加者は「自由っていいよねー、なんで自由なんやろな」と話していました。

今回、参加者の居住エリアが西区だけでなく、垂水、須磨、北、中央など、遠方からのニーズもあったということもわかりました。新型コロナウイルスの影響拡大はまだまだ長期化していくことが予想されます。そのような状況にあっても、子どもや若者がいきいきと過ごすことができるように取り組んでいきたいと思えます。

なお、この活動には神戸市西区社会福祉協議会の善意銀行から助成を頂きました。この場をお借りしまして、感謝申し上げます。

キャンプサービスセンターの 今後の活動について

国内では休校措置による様々な分野への齟齬せや、不安による紙製品の在庫切れなど、感染症のリスク対策に加え、パニック対策としてのリスクコミュニケーションの必要性も出てきました。とりわけ、年度末の子どもや青少年にとっては、行事の中止や制限など、心身共にストレスを感じているかもしれません。キャンプサービスでは、それらの課題に対応するために、春休み期間に特別プログラムを開催することとしました。

自然の中で新鮮な空気に触れ、心身ともにリフレッシュする機会となれば幸いです。詳しい情報、お申し込み方法等はウェブサイトをご覧ください(下記のURLもしくはQRコードよりアクセスしてください)。

春の特別プログラム関連ホームページ

<https://kobeYMCA-yoshima.jp/center/news/post2630/>



「神戸YMCA キャンピングサービス新型コロナウイルス相談窓口」について

この度の新型コロナウイルス感染の拡大にあたって、国内の混乱や、政府、教育委員会、自治体等の急激な対策により、お困りの方もいらっしゃると思います。

神戸YMCA キャンピングサービスには、野外救急法(Wilderness First Responderなど)の有資格者が勤務しており、一般的な感染症対策の方法、衛生管理、健康管理についてのアドバイスや指導が可能です。また適度な運動や日光を浴びる活動は、免疫力の維持、向上においても有効です。活動自粛中の期間におきましても、デイキャンプのような形で、屋外での活動をサポートすることも可能です。

上記のような事柄でご要望があればお知らせください。また他に頼りがなく、お困りの方も、お気軽にご相談ください。

相談はメールのみ hello-camp@kobeymca.org (担当:阪田)

私たちはキャンプを通して、自立した共同体で育つ、自立した市民の育成に努めてきました。この困難に皆様とともに向き合っていきたいと思えます。

神戸YMCA学院専門学校卒業式

神戸YMCA学院専門学校卒業式が、2020年3月5日(木)に日本基督教団神戸聖愛教会で行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、参加者を学生と教職員だけの出席として、時間短縮して、途中、換気の時間を設けたり、事前の消毒を行い、式後の茶話会は中止という、これまでにない卒業式となりました。

今年度は、ホテル学科23名、ホテル学科専修科2名、日本語学科は84名が無事に全ての課程を修了し、卒業をいたしました。ホテル学科は2年間、日本語学科は1年、1.5年、2年、それぞれYMCAで学び、いよいよ夢に向かって歩みをはじめます。就職して社会に出る学生、さらに進学をする学生、母国へ帰る学生など、その進路は様々ですが、どうかこの神戸YMCAで学んだことを次のステージにおいても発揮をして欲しいと思います。これから、それぞれの場において活躍してくれるに違いありません。どうか、これまでお世話になった先生方や仲間との出会ったことを力にして、新しいスタートを切ってくれることを願っています。

この度、無事卒業式を執り行うことができたのも、何より神戸聖愛教会ほか、多くの皆様のご理解とご協力のおかげであることは間違いありません。

ここに、心より感謝申し上げます。

卒業生のみなさん、おめでとうございます！また、学校に顔を見せに来てくださいね！

感謝・寄附

寄附・献金

(敬称略、順不同) (前号掲載以降~2/29現在)

松縄 留美、印藤 加奈子、王 純宇

その他にも、国際協力募金、東日本震災復興募金、台風19号・15号被災支援募金等、多数の募金をいただいております。

感謝をもってご報告いたします。

チャリティーワインを楽しむ会

第38回チャリティーワインを楽しむ会が、2020年2月7日(金)に神戸ポートピアホテルフレンチレストラン「トランテアン」で行われました。44名の方にご参加いただき、交流を深めつつ料理とワインのマリアージュを満喫していただきました。当日のオークションでは、41,400円のご寄付をいただき、参加費とワイン販売の募金分を合わせますと約10万円の募金となりました。なお次回のチャリティーワインを楽しむ会は7月頃を予定しております。



個人情報の掲載について

個人情報保護の観点により、今後は個人消息につきましては掲載いたしません。あしからずご了承ください。

連載 YMCAキャンプ100年

vol.02

Founding Fathers of the Camp

キャンピングサービスセンター 阪田 晃一

1920年、六甲山の山麓で始まったとされるYMCAキャンプは、今年で100周年を迎えます。



“日本人の生活に、最も重要なものは何かと言うならば、それは社会性の欠陥である。問題は吾々日本人に、協同的な自治生活、或いは協同的な動作を成す機会が乏しいから、上述のような諸点は、キャンピングによって、青少年学生の頭脳に、根強く植え付けなくてはならない。—キャンピング(増田健三、1950)”

この言葉は、今、私たちにとても重くのしかかります。「協同」とは、“複数の個人や団体が心や力をあわせて同じ目的、共通の利益を守るために事にあたること”。私たちに「共通の利益」とは何でしょうか。

「自治」とは、“人民が国の機関によらず自らの手で行政を行うこと”。私たちは自立した個人、自立した共同体でしょうか。

近ごろキャンプでは、Camper(人民)は、何か問題が起こるとすぐに指導者(指導的人民)と一緒にディレクター(キャンプ場の上位責任者)のところに來ることがほとんどです。キャンプでの生活は本来「社会性」の欠陥を補完するために設計されているのに、私たちはそれを活かされていないのです。

キャンパー自らが力や心を合わせて共通の利益を守るために動作し、さまざまな境遇の人々と協同的な生活を送ることで、これからの社会を生き抜くための力を身に付けていくことができます。

キャンプの父たちは戦後日本で、「民主主義」のためにこの手法を用いました。

それから70年余りが経ち、「民主主義の限界」も見えてきた今、私たちはひとまわりして、協同的であることの難しさを突きつけられているのです。

インフォメーション

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の行事は、状況により、中止または延期、内容を変更して実施させていただく場合がございますので、予めご了承ください。開催に関しましては、神戸YMCAのホームページ(<https://www.kobeymca.org/>)または神戸YMCA本部事務局(078-241-7201)までお問い合わせください。

イースタ早天礼拝 中止のお知らせ

2020年4月12日(日)に予定しておりましたイースタ早天礼拝は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止を決定いたしましたので、何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

創立記念日礼拝

日 時：2020年5月8日(金) 18:30~20:00

場 所：神戸YMCA三宮会館チャペル

メッセージ：野田和人先生(日本基督教団神戸栄光教会)

第42回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会

日 時：2020年5月27日(水) 8:02スタート

場 所：千刈カンツリ倶楽部

会 費：20,000円(税込み) うち5,000円がチャリティーとなります。

神戸YMCAの様々な活動で活躍するリーダーたちをサポートするためのチャリティープログラムです。

神戸YMCA大会のお知らせ

神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、これからの歩みを確かめ、将来に向け語り合い、楽しく喜びがあふれる一日とすることを願い、6月27日(土)に神戸YMCA大会を行います。プログラムの詳細は決まり次第、順次、お知らせさせていただきます。ご予約いただき、是非、お集まりください。なお、総会はこの神戸YMCA大会の中で開催いたします。

日 時：2020年6月27日(土)

場 所：神戸YMCA三宮会館

ファミリーウエルネスセンター
ランゲージセンター
専門学校
西宮YMCA
余島野外活動センター
デイキャンプ&コミュニティサービス(兼キャンプ事務局)
国際・奉仕センター
ウエルネスセンター学園都市
西神戸YMCA
神戸YMCA高等学院
YMCAおひさま

☎078(241)7202
☎078(241)7204
☎078(241)7203
☎0798(35)5987
☎0879(62)2241
☎078(241)7216
☎078(241)7204
☎078(793)7401
☎078(793)7402
☎078(793)7435
☎078(793)9077

西神南YMCA
須磨YMCA
YMCA保育園
西宮YMCA保育園
西神戸YMCA保育園
神戸学園都市YMCAこども園
神戸YMCAちとせ幼稚園
YMCAちとせ保育ルーム
西神戸YMCA幼稚園
西宮つとがわYMCA保育園
あかしこども広場

☎078(993)1560
☎078(734)0183
☎078(794)3901
☎0798(35)5992
☎078(792)1011
☎078(791)2955
☎078(732)3542
☎078(786)3821
☎078(997)7705
☎0798(26)1016
☎078(918)6355

